

いま注目！ 共産党が提案

戦争法廃止の政府

日本共産党が提案している「戦争法廃止の政府」の内容を紹介します。

国民のたたかいをさらに発展させ 安倍政権をうちたおそう

「戦闘地域」での兵たん、治安活動、米軍防護の武器使用、集団的自衛権——海外での武力行使に道をひらく戦争法を、一刻たりとも放置するわけにはいきません。

安倍政権を打倒し、日本の政治に立憲主義と民主主義をとりもどしましょう。

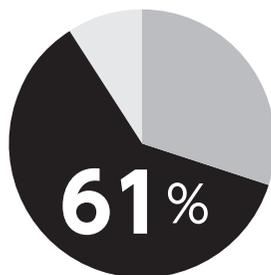
「廃止」の政党、団体、個人が共同し 国民連合政府をつくろう

日本共産党は、戦争法廃止の一点で一致するすべての政党、団体、個人が力をあわせて「国民連合政府」をつくることをよびかけます。政策・立場のちがいを互いに留保・凍結し、大同団結しようという提案です。

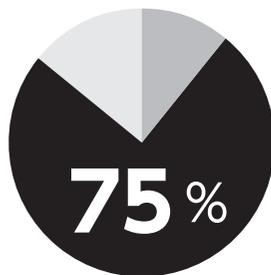
つぎの国政選挙で 野党の選挙協力をおこなおう

日本共産党は、「戦争法廃止の国民連合政府」選挙協力しました。で一致するすべての野党と選挙協力をおこなう 立憲主義・民主主義・平和主義をつらぬく新ために誠実に力をつくします。昨年の総選挙の しい政治をご一緒に実現しましょう。沖縄1～4区では、「基地建設反対」の一点で選

戦争法強行に民意は



今の国会
成立に反対
JNN調査9月5、6日



説明が
つくされてない
「朝日」9月14日付

提案に共感広がる

作家・僧侶 瀬戸内寂聴さん

「共産党のよびかけは、たいへん結構です。しっかり願います。野党がまとまって力を強くしないとダメですね。…お互いに虚心坦懐（たんかい）に力を合わせてほしい」（「しんぶん赤旗」日曜版9月27日付）

慶応大学名誉教授・弁護士

小林節さん「日本共産党の呼

びかけには『わが意を得たり』という思いです」「私もできることをやっていきたいと思

います」（同）

ジャーナリスト 鳥越俊太郎さん「野党にはそれぞれ立場の違う問題もあるが、それらを乗り越えて、安倍政権打倒の一点で一致して選挙をたたかってほしい」（「しんぶん赤旗」3日付）

「最後は政権を
変えるしかない」

長谷部恭男

早大法学学術院教授



「今回の安保法制を廃止する 方を容認した閣議決定を『間違っ

国民の歩みは止まらない

戦争法廃案のたたかいは、 しています。空前の高まりとなりました。労 SEALSなど青年・学生の組などが組織的にとりくんだ たたかいが急速に広がり、ママ60年安保闘争の様相とは違い、 さんたちも立ち上がりました。一人ひとりが「いま声をあげなければ」と自発的に立ち上がり 日本未来への明るい希望です。戦後70年、憲法の理念が根を下ろしていることを示

日本共産党